

8月5日 志位委員長が広島市本通りで街頭演説 「核兵器禁止から廃絶へ・『国連会議』の報告」

日本共産党の志位和夫委員長は、72年目の広島原爆の日を前にした8月5日午後5時20分から、広島市本通りで街頭演説を行います。

演題は「核兵器禁止から廃絶へ・『国連会議』の報告」です。演説会では、大平喜信衆議院議員も、国連会議に出席した感想を語ります。

大平議員 広島「非核の政府を求める会」で報告



7月29日、大平喜信衆議院議員は「非核の政府を求める広島会」において国連会議の報告をしました。(写真)

「核兵器禁止条約締結と市民運動の今後の展望」と題して講演した大平議員は、パワーポイントも活用しながら国連会議の歴史的瞬間を生き生きと報告。その中で、被爆者の訴えと市民社会の運動が実を結んだことを強調、最後に「核兵器禁止条約に背を向け、被爆者や市民社会の声を無視する安倍政権を解散・総選挙に追い込もう」と訴えました。

垣内候補 ハンセン病療養所・長島愛生園を訪問 党支部は70年の歴史刻む

衆議院比例予定候補の垣内京美氏は7月27日、国立ハンセン病療養所の長島愛生園の夏祭りを訪れ、入所者や労働組合のみなさんと交流しました。(写真)

さらに垣内氏は、党愛生支部の日野三郎支部長の案内で党員の居室を訪問し激励しました。

日本共産党愛生支部は今年で結成70周年を迎えます。70年前、ハンセン病への偏見と日本共産党への差別攻撃の中で党細胞を結成し、不屈に戦い抜いた歴史に、垣内氏は、党のさらなる前進を誓いました。



福山市議団・倉敷市議団 続々と政府交渉へ



7月13日の県議団長・政令市議団長会議では、大平議員の議席を最大限に生かし、政府交渉を強めることを確認しました。

7月21日には福山市議団が辻恒雄県議と柄の浦の太田家住宅朝宋亭の保存問題で文化庁に申し入れ(写真)。

さらに7月28日には岡山県議団・倉敷市議団が障害者作業所問題で申し入れを行いました。